

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 ミサワホーム中国株式会社

上場取引所 東

 コード番号 1728 URL <http://www.misawa-c.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久延 賢次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 倉田 敦

TEL 086-245-3204

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	23,131	4.6	138	△14.3	113	△22.2	△7	—
25年3月期第3四半期	22,118	4.5	161	△46.7	145	△46.3	63	83.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △18百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 58百万円 (△40.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
26年3月期第3四半期	△0.67	—	
25年3月期第3四半期	5.55	—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円		
26年3月期第3四半期	21,671	5,884	27.2	511.06		
25年3月期	20,326	5,961	29.3	517.54		

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 5,884百万円 25年3月期 5,961百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,700	△4.5	580	△20.9	520	△28.2	300	△8.1	26.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	11,540,180 株	25年3月期	11,540,180 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	26,120 株	25年3月期	20,760 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	11,516,580 株	25年3月期3Q	11,521,152 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種経済政策の効果などを背景に、円高是正や株価の持ち直しが進み、消費者心理や企業の業績判断にも改善の動きが見られつつあります。しかしながら、消費税増税、社会保険料負担の増加等に伴う国民負担の増加は消費控えなどの景気下振れリスクが懸念され、今後の消費動向の行方等は注視すべきところであります。

住宅業界におきましては、各種住宅取得促進策・雇用状況・所得改善への期待感もあり、新設住宅着工戸数は前年を上回る水準で堅調に推移しましたが、消費税増税の反動減等のリスクが懸念され、消費税増税後の動向については不透明な状況となっております。

こうした状況の中、当社グループは各地で新商品をはじめとしたこれからの住まいづくりに役立つ様々な新提案を紹介する全国一斉「ウチ・コレ発表会」を開催するなど需要喚起に努め、受注拡大に向けた取組みを推進してまいりました。

また、不動産会社を対象に不動産情報連絡会を定期的に開催するなど、地元の不動産会社との提携を再強化するための活動にも注力してまいりました。

これらの活動の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高23,131百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益138百万円（前年同期比14.3%減）、経常利益113百万円（前年同期比22.2%減）、四半期純損失7百万円（前年同期は63百万円の四半期純利益）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

①住宅請負事業

住宅請負事業部門の売上は、戸建住宅（木質、鉄骨、M J - w o o d）と、賃貸用のアパート等の請負によるものであります。

当第3四半期連結累計期間は、販売棟数が増加したことにより増収となりました。一方、利益面においては施工における労務費の増加及び販売活動強化のための販売費用の増加により減益となりました。

この結果、売上高14,087百万円（前年同期比2.9%増）、セグメント利益132百万円（前年同期比56.0%減）となりました。

②分譲事業

分譲事業部門の売上は、建売分譲住宅、住宅用地の販売及び中古再生事業によるものであります。

当第3四半期連結累計期間は、わずかに増収となりました。一方、利益面においては施工における労務費の増加及び販売活動強化のための販売費用の増加により減益となりました。

この結果、売上高4,546百万円（前年同期比1.7%増）、セグメント利益98百万円（前年同期比13.8%減）となりました。

③ホームイング事業

ホームイング事業部門の売上は、増改築、インテリア、エクステリアなどの請負によるものであります。

当第3四半期連結累計期間は、エコリフォーム（太陽光発電、省エネ住宅設備等）を中心としたキャンペーン展開など受注拡大の取組みをしたことにより、増収増益となりました。

この結果、売上高3,658百万円（前年同期比15.8%増）、セグメント利益303百万円（前年同期比55.8%増）となりました。

④その他事業

その他事業部門の売上は、借上アパートの転貸による家賃収入や不動産の仲介料収入及び損害保険の代理店収入などによるものであります。

当第3四半期連結累計期間は、仲介料収入の増加などにより、増収増益となりました。

この結果、売上高839百万円（前年同期比5.2%増）、セグメント利益32百万円（前年同期比142.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して1,345百万円増加しました。これは主に未成工事支出金が1,516百万円、未成分譲支出金が1,277百万円増加し、一方で現金預金が1,000百万円、未収入金の減少等により流動資産その他が737百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して1,422百万円増加しました。これは主に工事未払金が408百万円、未払法人税等が336百万円減少する一方、分譲事業未払金が343百万円、短期借入金が485百万円、未成工事受入金が937百万円、完成工事補償引当金が406百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、主に利益剰余金の減少により、前連結会計年度末と比較して77百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、平成25年5月9日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,271,234	3,270,815
完成工事未収入金	131,787	120,706
売掛金	1,173	1,228
分譲土地建物	4,985,118	5,111,275
未成工事支出金	1,463,785	2,980,755
未成分譲支出金	950,666	2,228,495
貯蔵品	6,803	5,935
その他	2,566,399	1,829,119
貸倒引当金	△2,571	△397
流動資産合計	14,374,397	15,547,935
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	822,948	854,794
土地	3,876,731	3,874,413
その他（純額）	119,942	37,443
有形固定資産合計	4,819,623	4,766,651
無形固定資産		
投資その他の資産	53,802	62,052
その他	1,097,313	1,312,719
貸倒引当金	△18,993	△17,691
投資その他の資産合計	1,078,319	1,295,027
固定資産合計	5,951,745	6,123,731
資産合計	20,326,142	21,671,667

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,630,763	1,928,101
工事未払金	1,498,912	1,090,624
分譲事業未払金	39,672	383,477
短期借入金	4,687,206	5,172,784
未払法人税等	336,494	—
未成工事受入金	2,317,299	3,254,618
賞与引当金	384,300	184,249
完成工事補償引当金	206,987	613,500
その他	1,259,038	1,061,816
流動負債合計	12,360,673	13,689,172
固定負債		
長期借入金	1,051,730	1,156,698
退職給付引当金	544,315	527,886
役員退職慰労引当金	68,100	77,225
その他	339,564	336,224
固定負債合計	2,003,709	2,098,034
負債合計	14,364,383	15,787,206
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,369,850	1,369,850
資本剰余金	886,598	886,598
利益剰余金	3,641,830	3,576,446
自己株式	△4,634	△6,145
株主資本合計	5,893,644	5,826,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,114	57,710
その他の包括利益累計額合計	68,114	57,710
純資産合計	5,961,759	5,884,460
負債純資産合計	20,326,142	21,671,667

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	22,118,152	23,131,317
売上原価	17,749,147	18,727,303
売上総利益	4,369,005	4,404,014
販売費及び一般管理費	4,207,405	4,265,535
営業利益	161,599	138,478
営業外収益		
受取利息	13,193	13,536
受取配当金	5,652	5,389
受取手数料	9,230	10,555
販売促進支援金	18,058	9,436
その他	21,168	15,711
営業外収益合計	67,302	54,629
営業外費用		
支払利息	75,825	73,312
その他	7,449	6,451
営業外費用合計	83,274	79,763
経常利益	145,627	113,343
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,768
特別利益合計	—	1,768
特別損失		
固定資産売却損	—	457
固定資産除却損	1,077	63
減損損失	—	52,211
投資有価証券評価損	490	—
ゴルフ会員権売却損	—	1,525
完成工事補償引当金繰入額	—	404,070
特別損失合計	1,568	458,327
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	144,058	△343,216
法人税、住民税及び事業税	24,833	20,678
法人税等調整額	55,269	△356,108
法人税等合計	80,103	△335,429
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	63,955	△7,786
四半期純利益又は四半期純損失(△)	63,955	△7,786

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	63,955	△7,786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,733	△10,404
その他の包括利益合計	△5,733	△10,404
四半期包括利益	58,221	△18,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,221	△18,190

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅請負事 業	分譲事業	ホームイン グ事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	13,689,990	4,471,741	3,158,577	797,842	22,118,152	—	22,118,152
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	749,436	1,118	750,555	△750,555	—
計	13,689,990	4,471,741	3,908,014	798,961	22,868,707	△750,555	22,118,152
セグメント利益	300,118	114,370	195,150	13,357	622,997	△461,397	161,599

(注) 1. セグメント利益の調整額△461,397千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本部所属の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅請負事 業	分譲事業	ホームイン グ事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	14,087,947	4,546,031	3,658,011	839,327	23,131,317	—	23,131,317
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	845,402	1,076	846,479	△846,479	—
計	14,087,947	4,546,031	4,503,413	840,404	23,977,797	△846,479	23,131,317
セグメント利益	132,129	98,634	303,965	32,389	567,118	△428,640	138,478

(注) 1. セグメント利益の調整額△428,640千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本部所属の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループでは、生産実績を定義することが困難であるため、「生産実績」は記載を省略しております。

②受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)			
	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
住宅請負事業	17,195,535	128.6	14,363,831	120.2
分譲事業	4,787,885	119.0	1,306,430	163.5
ホームイング事業	3,658,011	115.8	—	—
その他事業	839,327	105.2	—	—
合計	26,480,760	124.0	15,670,261	122.9

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前期以前に受注した工事で請負金額が変更となったものについては、受注高にその増減を含めております。

3. ホームイング事業及びその他事業については、施工期間が短く繰越工事量が少ないため、受注高は販売実績により表示しており、受注残高については表示しておりません。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	前年同四半期比 (%)
住宅請負事業 (千円)	14,087,947	102.9
分譲事業 (千円)	4,546,031	101.7
ホームイング事業 (千円)	3,658,011	115.8
その他事業 (千円)	839,327	105.2
合計 (千円)	23,131,317	104.6

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. セグメント間の取引については、相殺消去しております。